県 駅 伝　　審 判 要 領

駅伝では、各審判同士の連携による安全確保が重要です。主任からの指示の徹底をお願いします。

※トランシーバー・審判連絡系統は別紙による

総　　務
・大会全般を管理し、運営の責任を負う。各運営分担に総務員が担当する。

技術総務
（先行車）
・スタート10分前に、先行車として道路を巡回し、審判配置・道路状態を確認する。
・コースの確認・コースのライン引き・スタートゴール地点・看板等の設置を確認する。
・中継所、折り返し地点の確認と設定・・・中継所係・走路員に指示、協力
・道路上のコーン設置の位置確認・・・・・用器具・走路員に指示、協力
・コース上の障害となるものの撤去、駐車している車の移動指示
・クマ対策により音楽等をかける。途中（男子スタート前）に交通推進隊へ弁当配布

審 判 長
・競技規則、大会規則の遵守を確認し、競技中に起こった諸問題について処理し裁定する。（ジュリーと連携する場合もある。）
・繰り上げスタートの決定と指示をする。→スタートのタイミングの指示（男子は４区で15分・７区で20分、女子は５区で15分）を予定

記録情報
・参加チームの正式オーダーを入力し、監督会議後に各チームと関係審判員・総務に配布
・スタートリストを準備
・中継所及びゴール地点から記録順位の確認と区間記録作成
・公式記録（リザルト）の作成。リザルトはアリーナ出入口に貼付
・各区間通過順位の掲示（アナウンサーへ連絡）

競走審判員
（決　勝）
・競技者がフィニッシュライン、中継線に到達したときの着順を判定する。
・着順を判定し記録用紙に記入する。
・計時からの記録を整理し記録用紙に記入する。
・中継所の通過順位・記録を主任に確認してもらい、計時審判主任へ記録用紙を提出する。（補助員可）
・繰り上げスタートが行われたときも、フィニッシュライン、中継線に到達したときの着順を判定する。（男子は４区で15分・７区で20分、女子は５区で15分）
★男女別２班編制で行う。
１班・・・１区、３区、５区、７区の判定
２班・・・２区、４区、６区の判定
＊各班の編成人数は、主任中心に検討してください。

計　時　員
・競技者がフィニッシュラインまたは中継線に達したときの時間を計測する。
・ストップウオッチにて中継時間を計時し、決勝記録用紙に記録する。（繰上げ時は注意）
・ゴールタイマーを準備する。（男女スタート時の作動担当を決めておく…決勝に依頼）
・繰り上げスタートが行われたときも、フィニッシュライン、中継線に到達したときの時間を判定する。（男子は４区で15分・７区で20分、女子は５区で15分）
・繰り上げスタートが行われる場合は、「先頭通過より何分何秒後」にスタートしたか、確実に記録情報に報告する
★３班編制で行う。（男女通し）
１班・・・（女子）１区・４区、　　（男子）２区・５区の判定
２班・・・（女子）２区・５区、　　（男子）３区・６区の判定
３班・・・（女子）３区、（男子）１区　　・４区・７区の判定
＊各班の編成人数は、主任中心に検討してください。

・着順（決勝審判員）、時間（計時員）はお互いに確認して、補助員に指示して記録用紙を本部記録室（ミーティングルーム）に持って行く。
・繰り上げスタートに備えて、役割分担をしておく。

本部記録
・参加チームの正式オーダーを入力し、開会式後に各チームへ１部配布と本部および関係部署・報道・審判長・総務へ配布する。
・中継所及びゴール地点から記録順位の確認と区間記録作成
・公式記録（リザルト）の作成・・・各チーム、報道、表彰、総務などへ配布
・各区間通過順位の掲示（アナウンサーへ連絡）

【正式オーダー】・大会本部・競技者・出発・競走（決勝）審判長・表彰・報道
・折り返し役員（３）・アナウンサー・各チームなど

スターター　・10秒前のアナウンスと同時に「オン・ユア・マークス」と叫び、時間が来たらピストルを撃つ。

報 道 係　・報道関係の受付と注意事項を伝える。・・・報道車両は特に準備しない。
・各社へ正式オーダーと正式記録を配布する。
・報道用ビブスを配布する。

選手受付係　・チーム受付時にたすきを預かり、協会印検印の上、開会式後に各チームへ返却する。
・チーム受付時に正式オーダー表を受け取り確認する。（記録情報にデータを回す。）

競技者係　・選手の集合とおよび招集による点呼（ナンバーカード確認）を行う。
（プログラム記載の招集時間に点呼を行い、中継点テントまで競技者を誘導する。）

中継所役員　・中継所エリアの人員整理。選手以外は認めない。
・中継が終わった競技者を一旦中継所側（左側）に誘導する。
・走り終えた選手が滞留しないように移動を促す。
※中継所、待機所の選手の安全、競技運営への支障がないよう出発係と連携を取る。

出 発 係　・１区スタート順はナンバーカード順に進行方向左側より整列させる。高校生前列、一般・オープンは２列目、女子は１列でよい。
・２区以降は、競技者係より誘導された競技者を中継所で待機させる。
・競技者を招集し、ナンバーカード、たすき、服装を点検してスタートライン（中継線）に配置する。
・１区走者は３分前のアナウンスで、ユニフォームにさせスタートラインに並ばせる。天候に応じて、１分前のアナウンスまでユニフォームの上に防寒着を着用してもよい。
・中継所役員が読み上げるナンバーカード順に、次走者を準備させる。
（中継ミスがないように、中継所役員と連携をする。）
・中継が終わった競技者を一旦中継所側（左側）に誘導し、競技の妨げにならないように道路を横断させる。
★選手の荷物は、各自で鞄などに入れさせてスタート後、付き添者に中継所へ持って行かせる。付き添いのいない選手の荷物は、補助員に運ばせる。
・手前付近で順位を中継所に通過順位をトランシーバー（チャンネル２）とハンドマイクで連絡する。（役員配置は主任が行う）
・テント・ベンチ・カゴなど確認と準備設営（中継所）
・中継が終わった競技者を一旦中継所側（左側）に誘導し、競技の妨げにならないように道路を回って帰させる。（出発係と連携する。）

★選手の流れ（競技者係、出発係、中継所整理共通）
1　招集開始時間までに招集所に行き、アスリートビブスの確認を行う。（競技者係）
2　競技者係の誘導で中継所に行く。（競技者係）
3　中継所では出発係の指示で、中継所で待機。（出発係）
4　出発係が通過順位（アスリートビブス）を読み上げる。（出発係）
5　通過順位を聞き、選手を中継線に入れる。（出発係）
6　中継が終わった選手を一度コース左側に誘導、コース上の安全確認後、こまつドーム側に横断させる。（中継所整理・選手誘導担当）

中継所および選手待機所においては、出発係・中継所役員で、競技者の安全管理、競技運営に支障がないように連携を取ってください

折り返し役員　・警察、交通推進隊と連携し、競技者が安全に折り返しできるように交通整理を行う。
【走路員任務を一読ください】　＊移動は、各自車で移動してほしい。
（警察、推進隊、走路監察員と連携をとる。）
・折り返し地点を通過したチームを記録し、レース後本部記録に提出する。
・折り返し看板・中間点の表示板等は、補助員により設置・回収する。（用器具と連携をとる。）

【折り返し役員に必要なもの】
①折り返し表示コーン（コーンの先の表示板は取り外しが可能・区間に合わせて付け替える。）
②三角コーン（15個）
③コーンバー（２本）
④赤白旗（人数分）
⑤折り返しチームチェック用紙・筆記用具・バインダー２枚
【要領】
②　最初の折り返し地点に折り返し表示コーンを設置する。
②　折り返しポイント（男子１・３・４区、女子1区）50m手前より10m間隔でコーンをセンターラインに上設置する。他の区間は30m手前から設置
③　50m手前より選手をセンターラインよりに誘導する。
④　折り返した選手は左側を走るように指示をする。
（折り返しの際は車両を止め、絶対に事故のないようにお願いします。）
⑤　全チームが通過したら、折返し表示コーン・三角コーン・中間点表示板等を次の折り返し地点に移動する（用器具係に依頼もしくは折り返し役員で運搬する。）

＊折り返し補助員は事前に徒歩で移動願います。担当審判主任の方で指示願います。
もしくは、スタート30分前に審判主任の方で輸送願います。

アナウンサー　・スタート前アナウンス（10分前、5分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前）
・スタートリストは記録情報に取りに行く。
・折り返しの通過はトランシーバーで確認できる。
・レース状況を関係各所と連携を取り、随時アナウンス
・選手の持ちタイムや成績などを適宜アナウンス

用器具係（兼給水）　・スタート30分前には、各走路のコーン・看板、テント等の設置が完了するように準備する。
・折り返しが終了した所の用器具を次の折り返しポイントに運搬する。
（折り返し役員と連携を取る）（折り返し表示コーン、三角コーン、中間点表示板、ラスト１㎞等）
・全レース終了後、走路上のコーン回収と、中継所付近の用器具・走路上の看板等を撤収する。（補助員に指示）
・天候に応じ給水の準備をスタートから２Ｋｍ地点に行う。６ｋｍ以上の区間はコースの両側に設置する。６ｋｍ以下の区間は折り返し後に設置する。天候に応じて２カ所準備
（ミネラルウォーター・コップ・テーブルを準備）

【役割分担】
１．会場設営・・・・・全員で競技開始60分前までに完了させる
２．給水・・・・・・・２ｋｍ地点に設置（補助員を使う）＊区間によりコースの両側に設置
３．用器具運搬①・・・（折り返し役員①・・男子１・３・４区と女子１区の用器具の移動）
４．用器具運搬②・・・（折り返し役員②・・男子６・７区と女子２区・５区の用器具の移動）
５．用器具運搬③・・・（折り返し役員③・・男女の３Ｋｍ区間なので、移動なし。撤収のみ）

先導車・後尾車　・男女別に計画、バイク使用

最 終 車　・男女とも繰り上げ時には、最終選手の後方について走行する。状況により自転車対応
・最終選手であること・競技の終了を路上監察・警察等に連絡ください。

救 護 車　・看護師と補助役員１～２名を乗車させ、１ﾘｯﾄﾙのペットボトル２本と紙コップとＡＥＤなどを持参
・２ｋｍ付近（ＪＡ倉庫）待機し、緊急時の対応に備える。ビブス着用

中継所整理（マーシャル）　・立ち入り禁止区域に大会関係者以外入らないように指示する。中継所近辺は歩道から応援者がレースの支障がないよう指示する。
（特に中継所付近では車両の往来があるので、交通事故防止も含め人員整理にあたる。その際はトラブルが起きないよう丁寧な対応に努める。）
・練習場（こまつドームアリーナ）の安全管理を行う。
・中継が終わった競技者を一旦中継所側（左側）に誘導し、競技の妨げにならないように道路を横断させる。（出発係と連携する。）

走 路 員　・レースが終了するまでは、持ち場を離れないようにすること。15分前には配置完了です。
（広報車（技術総務）がスタート10分前に巡回する。配置確認します。）
・走者は必ず進行方向に対して、左側を走行するよう指示する。
・緊急車両（救急車など）がきた場合は、現場警察官の指示で最優先に通してください。
また、警察官がいない場合は、レースの状況を見て素早く通してください。
・車の出入りの指示を明確に行うとともに、選手の走行に支障がないよう指示。
①　個人の車で移動する際はステッカー等を車に貼り、駐車違反がないように。
②　誘導の旗の使い方ははっきりとした動作で指示してください。中途半端は車の判断に迷いがでる。進行誘導は白旗・車を止めるときは赤旗をはっきり示すこと。
③　折り返しで選手がきますので、途中で居なくならないようにお願いしたい。
④　レース終了後、コーンの撤収作業（歩道に移動・集めておく。）

＊警察・推進隊と連携をとる。
・一部島町付近バスが運行するので、選手の支障が無いよう誘導

【走路員任務】
・走路総括は走路員に任務についてより良く指示をし、不足場所を走路員総括へ連絡し補充してもらう。
・走路員は、現場警備員・警察官と密接に連絡をとり指示をうけて整理に当たる。
・特に、コース上の車の出入りなどについては、現場警察官や警備員の指示に従い、コーンなどの設置を積極的に行う。

① 交通事故防止に最善の努力をする。
② 競技者の走路を確保し、観衆が競技者の邪魔になるようなことがないように応援できるようにする。
＜観衆がコースにはみでないように、また、小旗などが競技者にあたらないように注意する＞
③ 歩道・車道の区別がある場所では、観衆を車道（コース）に出さない。
④ 競技者に異常が生じた場合は、「大丈夫か」「走れるか」など様子を確かめ、レースが続けることできない場合は、ただちに大会本部に連絡し、緊急を要する場合は救護車に素早く連絡する。
＊ 競技者に対する助力行為はしない。
＊ 緊急事態の場合はただちに救急車を呼ぶ。その後本部へ連絡する。
⑤ 競技中・レースに気をとられ、競技者へ応援をしない。観衆・車の方に体を向けて、進入や競技者の妨げにならないようにしながら、レースの状況を確認する。
⑥ 横断する人や車は、レースの状況をみて、素早く声を出しながら通す。
例：「早く渡ってください」や会釈など車両を通す指示は、原則警察官の指示が最優先。
⑦ バスなどに乗車する人には、レースの支障がないようにして、待ってもらうか・素早く乗車させる。
⑧ 観衆や車をコース上を通す場合は、**「ストップ」**は赤旗をしっかり見えるように前に示し、御礼の挨拶も忘れないようにすることが大切。**「通過させる場合」**は、白旗を大きく振って、はっきりと進行を示す動作をする。
⑨ 与えられた任務は、最後まで責任を持って全うし、途中で持ち場を離れない。
⑩ 最終車が通過し、レース終了の案内を受けた場合は、最終車通過後２～３分後にコーンなどを左隅か歩道に集めて置く。事故がないよう十分に注意する。または、警察官の指示に従う。
⑪ 交差点で警察官がいる場所では、走路員はどこに立てばいいか、指示を仰ぐ。
⑫ 各人の荷物は、各自で管理する。
⑬ 任務終了後、警察官や警備員に御礼の挨拶をして終了する。
⑭ トイレ等に行く際は、必ず他の走路員か警察・警備員に報告して行く。
⑮ 走行してくる競技者には、腕を地面に水平になるように上げ、競技者に進行方向を示す。
⑯ 右手に白旗、左手に赤旗を持って、競技者に走路を示すようにする。右・左折地点では早めに指示する。